

令和4年度

インフルエンザ予防接種

任意接種費用の一部助成のお知らせ

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによる呼吸器感染症で、「かぜ症候群」とは分けて考えるべき「重くなりやすい疾患」です。ワクチンを接種することで、重症化を防ぐ効果が期待されます。品川区では、接種費用の一部を助成します。

対象者

1歳～中学3年生までの品川区民のお子さん

接種期間

令和4年**10**月**1**日 ～ 令和5年**1**月**31**日

※期間外に接種した場合は助成対象外です。

助成金額

1回あたり **1,000**円を助成

12歳以下：2回まで 13歳以上：1回まで

※1回目の接種が12歳、2回目13歳の場合、2回とも助成対象です。

接種方法
(助成方法)

STEP1 同封の品川区内の契約医療機関で事前にご予約ください。

※他市区町村の医療機関や、品川区内でも契約のない医療機関で接種した場合は助成対象外です。

STEP2 接種日当日、医療機関から配布される予診票を使って接種します。

STEP3 接種後、医療機関に1,000円を差引いた金額をお支払いください。

保護者の同伴

12歳以下

親権者である保護者の同伴が必要です。ただし、お子さんの健康状態をよく知っている祖父母など（未成年者は不可）が、**委任状**を持参した場合には、保護者の代わりに同伴することができます。

委任状
(品川区 HP)



13歳以上

保護者が記入した**同意書**を本人が持参すれば、保護者が同伴しなくても接種することができます。

同意書
(品川区 HP)



健康被害に対する救済措置

インフルエンザワクチンは予防接種法に基づかない任意予防接種です。このため、万一ワクチン接種による健康被害が発生した場合は、予防接種法の被害救済の対象にはなりません。独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく、副作用救済給付が適用されます。

委任状、同意書は手書きで作成いただいてもかまいません。また、以下の窓口でも配布しております。

品川区保健所

保健予防課 ☎5742-9152

品川保健センター☎3474-2225 大井保健センター☎3772-2666 荏原保健センター☎3788-7013

インフルエンザと予防接種 説明書

1. インフルエンザとは

インフルエンザは空気中に拡散されたウイルスによって感染します。感染予防のため、人ごみはなるべく避け、規則正しい生活を心がけましょう。また、空気が乾燥するとウイルスも蔓延しやすいため、空気の入れ替えや加湿器などで部屋の乾燥を防ぐことも効果的です。外出時のマスクや、帰宅時のうがい・手洗いは、普通のかぜの予防と併せてお勧めします。

2. インフルエンザ予防接種の有効性

- インフルエンザ予防接種の有効性は世界的にも認められています。
- 我が国においても発病防止や特に重症化防止に有効であることが確認されています。

3. インフルエンザ予防接種の副反応

- 注射の跡が腫れたり、発熱・頭痛・だるさなどがみられる場合がありますが、通常2～3日で治ります。
- 接種後2週間以内に発熱・頭痛・けいれん・運動障害・意識障害が現れる等の報告があります。
- 非常にまれですが、ショックやじんましん、呼吸困難などが現れることがあります。

4. 新型コロナウイルスワクチンとの同時接種 令和4年7月31日現在

- 新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンの同時接種は可能です。
ただし、インフルエンザワクチン以外のワクチンは、新型コロナウイルスワクチンと同時に接種できません。
互いに片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。

5. 接種前の注意

- 疑問点等は、接種前に担当医師に質問し、十分に説明を受け理解した上で接種しましょう。
- 予診票は接種する医師にとって、予防接種の可否を決める大切な情報です。基本的には、接種を受ける子の保護者が責任を持って記入し、正しい情報を接種医に伝えましょう。
- 説明書をよく読み、必要性や副反応についてよく理解しましょう。

6. 予防接種を受けることができない人

- ①明らかな発熱（通常37.5℃以上）のある人
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③インフルエンザ予防接種に含まれる成分により、アナフィラキシーを起こしたことがあることが、明らかな人
※「アナフィラキシー」とは、通常接種後30分以内に起こるアレルギー反応のことで、発汗・顔の腫れ・じんましん・吐き気・嘔吐・息苦しさなどの症状に続き、血圧が下がっていく激しい全身反応です。
※上記①～③に該当しなくても、医師が接種不相当と判断した時は接種できません。

7. 予防接種を受けるに際して、担当医師とよく相談しなくてはならない人

- ①心臓病、腎臓病、肝臓病や血液その他慢性の病気で治療を受けている人
- ②過去にインフルエンザ予防接種後2日以内に、発熱・発疹・じんましん等アレルギー症状がみられた人
- ③今までに、けいれんを起こしたことがある人
- ④今までに、中耳炎や肺炎などによくかかり免疫状態を検査して異常を指摘されたことのある人
- ⑤今までに、ぜん息と診断されたことがある人
- ⑥インフルエンザ予防接種の成分や、鶏卵等鶏由来のものに対しアレルギーがあるといわれたことがある人

8. 接種後の注意

- 予防接種後30分間は急な副反応が起こることがあります。医師（医療機関）とすぐに連絡が取れるようにしておきましょう。また、副反応は24時間以内に現れることが多いので体調に特に注意しましょう。
- 入浴は差し支えありませんが、注射をした部位を強くこすることはやめましょう。
- 接種当日はいつも通りの生活をして構いませんが、激しい運動は避けましょう。

品川区保健所

保健予防課 ☎5742-9152

品川保健センター ☎3474-2225 大井保健センター ☎3772-2666 荏原保健センター ☎3788-7013